

国道148号 小谷道路【防】

費用対便益算出資料

[様式集]

様式－1	P 1
様式－2	P 4
様式－3①	P 5
様式－3②	P 7
様式－4	P 1 0
様式－5	P 1 1
参考様式 1	P 1 2
参考様式 2	P 1 3

令和元年 9 月

北陸地方整備局

(事後評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道148号 小谷道路
事業主体	北陸地方整備局

●事業の効果や必要性の評価評価に対応する事後評価項目

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保	○ 環道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	
	○ 環道等における混雑時旅行速度が20km/未未満であった区間の旅行速度の改善状況	
	○ 環道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
	● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	小谷村営バス 12便/日 千国駅~平岩駅 30分⇒25分 約5分短縮(混雑時)
物流効率化 の支援	○ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	
	○ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	
	○ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
	○ 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	
都市の再生	■ 環道等における総重量25tの車両もしくはISD規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	総重量25t車両の規制(姫三橋)
	○ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
	○ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成(又は一部形成)されたことによる効果	
	○ 市街地再開発、区画整理等の治道まちづくりとの連携に関する効果	
都市の再生	○ 中心市街地内で行われたことによる効果	
	□ 幹線市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内の事業である	
	□ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上	
	対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となった	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間が解消 <input checked="" type="checkbox"/> 環道等における大型車のすれ違い困難区間が解消 <input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況 <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への香与の状況 <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果 <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上による効果 <input type="checkbox"/> 特別立法に基づき事業としての効果 <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設と直結されたことによる効果 <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果 <input type="checkbox"/> 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況 <input type="checkbox"/> 交通ハリアフリー法に基づく重点整備地区における特定路線を形成する区間が新たにハリアフリー化された <input type="checkbox"/> 対象区間が電線跡地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成 <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上の状況	<p>対象となる日常活動圏中心都市 小谷村役場～糸魚川市役所 55分⇒47分 約5分短縮（混雑時）</p> <p>トンネル、洞門などの隘路区間の最小幅員4.0mを11.5mに拡幅し、最小平面曲線半径R=20mをR=120mに緩和</p> <p>訪日外国人スキー来場延べ客数：36.7万人（H30年度） 糸魚川駅～白馬村 69分⇒64分 約5分短縮（混雑時）</p> <p>※二次改築は二次医療施設を対象： 大町総合病院（二次医療施設）～北小谷地区 59.4分⇒55.9分 約3.5分短縮（規制運度）</p>		
		2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 歩行者・自転車 のための生活 空間の形成	
				<input type="checkbox"/> 無電柱化による美しい 町並みの形成	
		3. 安全	安全で安心できる暮らしの確保	<input type="checkbox"/> 安全で安心できる 暮らしの確保	
				<input type="checkbox"/> 安全で安心できる 暮らしの確保	

3. 安全	安全な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不具合区間の解消等による安全性向上の状況 ● 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況 □ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消 ■ 対象区間が、新潟県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり □ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成 □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能 □ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは代替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消 ■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消 □ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加 □ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消 □ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能 	<p>対象区間の現道における冬の死傷事故件数が減少（年間3.3件/年→1.3件/年）</p> <p>歩道未設置区間に歩道が設置され、安全性が向上</p> <p>長野県地域防災計画（一次緊急輸送路）</p> <p>線形勾配（i=9.2%⇒i=6.0%）の緩和により冬期交通障害区間が解消</p>
4. 環境	地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量 ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 ○ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況 ○ その他、環境や景観上の効果 	<p>対象区間：費用便益分析対象区間のCO2排出量の削減量：約938t/年 整備前：約2,733t-CO2 ⇒ 整備後：約1,795t-CO2</p> <p>費用便益分析対象区間のNOx排出量の削減率：44% ⇒ NOx排出削減量：約3.6t/年 整備前：約8.2t-Nox/年 ⇒ 整備後：約4.6t-Nox/年</p> <p>費用便益分析対象区間のSPM排出量の削減率：45% ⇒ SPM排出削減量：約0.21t-SPM/年 整備前：約0.47t-SPM/年 ⇒ 整備後：約0.26t-SPM/年</p>
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている ○ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果 ○ 他機関との連携プログラムに関する効果 	<p>大規模災害時においても信頼性の高い交通を確保することにより、通行止めによる日常生活や産業活動の損失を減少</p>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ● その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果 	

(事後評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道148号	小谷道路	L=4.6Km	一次改築	BP・現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
3,100	2	北陸地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	239億円	6.7億円	246億円
基準年における 現在価値 (C)	455億円	6.1億円	461億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	平成10年度、平成13年度、平成19年度、平成24年度、 平成26年度、平成27年度			
単年便益 (初年便益)	1.6億円	0.15億円	0.01億円	1.8億円
基準年における 現在価値 (B)	155億円	15億円	1.0億円	171億円

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化（全体）

様式－3①

事業名：国道148号 小谷道路

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路：4.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	3,100
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	5.9
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		3.75
②主な周辺道路 ^{※4}	①現道 国道148号：5.5km	交通量	[台/日]	3,100
		走行時間	[分]	11.7
		走行時間費用	[億円/年]	7.47
③その他道路合計	走行時間費用	[億円/年]		

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：4.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7.47	3.75	3.72

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

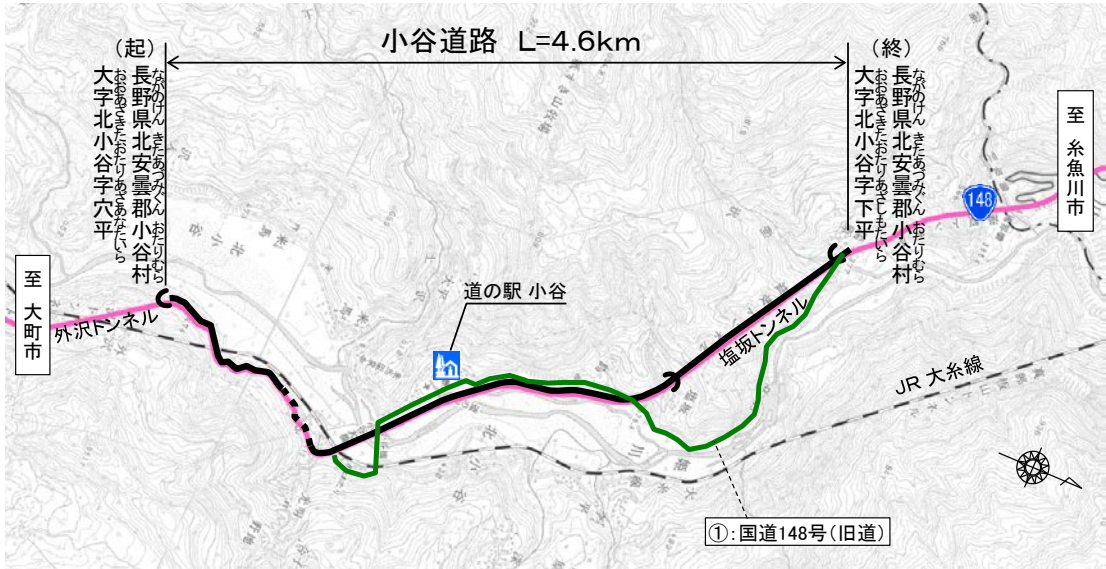
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：国道148号 小谷道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和1年度	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmax~Qmin)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他	<input type="checkbox"/>		

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	(111.7%)
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	休日係数が1.1を超える月が年間で7ヶ月ある。現道におけるH27年度常観交通量データにより平休比を算出			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	(1.3) 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			過去の実績値を考慮	
	とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>		
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	過去の実績値がないため			
	冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する場合のみ		採用した冬期日数(年あたり)	(133) 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
		降雪が最初に観測された日から最後に観測された日までの冬期日数(133日)及び降雪日数(78日)を考慮		
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
通常期と冬期の速度比(降雪時19%低下、降雪時以外7%低下)を考慮				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：国道148号 小谷道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		長野県管理路線の実績値から設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表(全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:国道148号 小谷道路

年次	年度	割引率 4.0%	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.034		4.6	0.16
-5年目	H 5	2.7725	117.9	6.81	16.49		
-4年目	H 6	2.6658	117.8	9.62	22.42		
-3年目	H 7	2.5633	117.1	36.21	81.64		
-2年目	H 8	2.4647	116.6	43.69	95.12		
-1年目	H 9	2.3699	117.5	26.97	56.03		
供用開始年次	H 10	2.2788	116.9	13.75	27.61	0.07	0.14
1年目	H 11	2.1911	115.2	9.53	18.67	0.07	0.14
2年目	H 12	2.1068	113.8	6.29	11.99	0.07	0.13
3年目	H 13	2.0258	112.4	0.19	0.35	0.10	0.19
4年目	H 14	1.9479	110.5	0.48	0.87	0.10	0.18
5年目	H 15	1.8730	109.0	0.48	0.85	0.10	0.18
6年目	H 16	1.8009	107.9	2.38	4.09	0.10	0.17
7年目	H 17	1.7317	106.7	2.10	3.51	0.10	0.17
8年目	H 18	1.6651	105.9	2.86	4.63	0.10	0.16
9年目	H 19	1.6010	105.0	7.24	11.37	0.11	0.17
10年目	H 20	1.5395	104.4	12.33	18.73	0.11	0.17
11年目	H 21	1.4802	103.0	10.80	15.99	0.11	0.16
12年目	H 22	1.4233	101.3	12.38	17.92	0.11	0.16
13年目	H 23	1.3686	99.8	15.95	22.53	0.11	0.16
14年目	H 24	1.3159	99.0	9.52	13.03	0.13	0.18
15年目	H 25	1.2653	99.0	3.90	5.13	0.13	0.17
16年目	H 26	1.2167	101.5	5.88	7.26	0.14	0.17
17年目	H 27	1.1699	103.0			0.15	0.18
18年目	H 28	1.1249	102.8			0.15	0.17
19年目	H 29	1.0816	103.0			0.15	0.16
20年目	H 30	1.0400	103.0			0.15	0.16
21年目	R 1	1.0000	103.0			0.15	0.15
22年目	R 2	0.9615	103.0			0.15	0.14
23年目	R 3	0.9246	103.0			0.15	0.14
24年目	R 4	0.8890	103.0			0.15	0.13
25年目	R 5	0.8548	103.0			0.15	0.13
26年目	R 6	0.8219	103.0			0.15	0.12
27年目	R 7	0.7903	103.0			0.15	0.12
28年目	R 8	0.7599	103.0			0.15	0.11
29年目	R 9	0.7307	103.0			0.15	0.11
30年目	R 10	0.7026	103.0			0.15	0.11
31年目	R 11	0.6756	103.0			0.15	0.10
32年目	R 12	0.6496	103.0			0.15	0.10
33年目	R 13	0.6246	103.0			0.15	0.09
34年目	R 14	0.6006	103.0			0.15	0.09
35年目	R 15	0.5775	103.0			0.15	0.09
36年目	R 16	0.5553	103.0			0.15	0.08
37年目	R 17	0.5339	103.0			0.15	0.08
38年目	R 18	0.5134	103.0			0.15	0.08
39年目	R 19	0.4936	103.0			0.15	0.07
40年目	R 20	0.4746	103.0			0.15	0.07
41年目	R 21	0.4564	103.0			0.15	0.07
42年目	R 22	0.4388	103.0			0.15	0.07
43年目	R 23	0.4220	103.0			0.15	0.06
44年目	R 24	0.4057	103.0			0.15	0.06
45年目	R 25	0.3901	103.0			0.15	0.06
46年目	R 26	0.3751	103.0			0.15	0.06
47年目	R 27	0.3607	103.0			0.15	0.05
48年目	R 28	0.3468	103.0			0.15	0.05
49年目	R 29	0.3335	103.0	-2.65	-0.88	0.15	0.05
合計				236.71	455.35	6.71	6.11
単純事業費計				239.36		6.71	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名: 国道148号 小谷道路

便益の現在価値算定表(全体)

年度 (基準年)	総走行台数(千台/日)			GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)
	乗用車種	小型貨物	普通貨物		現在価値 ① 計	現在価値 ② 計	現在価値 ③ 計	現在価値 ④ 計	現在価値 ⑤ 計	現在価値 ⑥ 計	現在価値 ⑦ 計	現在価値 ⑧ 計	現在価値 ⑨ 計	
H10	1.01129	1.01271	1.01455	22788	116.9	0.72	0.30	0.62	3.28	0.15	0.08	0.03	1.80	3.62
H11	1.01082	1.01140	1.01369	21911	115.2	0.73	0.31	0.64	3.27	0.16	0.08	0.02	1.84	3.60
H12	1.00994	1.01009	1.01284	21068	113.8	0.73	0.31	0.66	3.24	0.16	0.08	0.01	1.87	3.57
H13	1.00927	1.00878	1.01198	20258	112.4	1.08	0.46	0.99	4.70	0.25	0.13	0.04	2.80	5.20
H14	1.00859	1.00746	1.01127	19479	110.5	1.09	0.46	1.02	4.68	0.25	0.14	0.04	2.85	5.18
H15	1.00792	1.00615	1.01027	18730	109.0	1.10	0.46	1.05	4.63	0.26	0.14	0.04	2.90	5.13
H16	1.00724	1.00484	1.02677	18009	107.9	1.11	0.46	1.08	4.56	0.26	0.14	0.04	2.94	5.05
H17	1.00657	1.00353	1.02529	17317	106.7	1.12	0.47	1.11	4.50	0.27	0.15	0.04	2.98	4.98
H18	1.00589	1.00222	1.02381	16651	105.7	1.12	0.47	1.13	4.41	0.27	0.15	0.04	3.02	4.89
H19	1.00522	1.00091	1.02232	16010	105.0	1.17	0.48	1.20	4.49	0.28	0.16	0.03	3.16	4.97
H20	1.00454	0.99960	1.02084	15395	104.4	1.18	0.48	1.23	4.39	0.28	0.16	0.03	3.20	4.86
H21	1.00387	0.99829	1.01936	14802	103.0	1.18	0.48	1.25	4.32	0.29	0.16	0.03	3.23	4.78
H22	1.00319	0.99698	1.01788	14233	101.3	1.19	0.48	1.28	4.26	0.29	0.17	0.03	3.26	4.71
H23	1.00286	0.99651	1.02155	13686	99.8	1.20	0.49	1.31	4.23	0.30	0.17	0.03	3.32	4.69
H24	0.99853	0.99220	1.01288	13159	99.0	1.41	0.57	1.56	4.84	0.34	0.20	0.03	3.91	5.35
H25	0.98975	0.98339	1.00386	12653	99.0	1.40	0.56	1.57	4.83	0.34	0.20	0.03	3.89	5.12
H26	1.00169	0.99519	1.01588	12167	101.5	1.46	0.58	1.67	4.58	0.35	0.21	0.03	4.09	5.05
H27	0.99032	0.98381	1.00420	11699	103.0	1.51	0.60	1.74	4.50	0.37	0.21	0.03	4.23	4.95
H28	0.99184	0.98524	1.00563	11249	102.8	1.49	0.59	1.75	4.32	0.36	0.22	0.03	4.22	4.76
H29	0.99339	0.98670	1.00709	10816	103.0	1.48	0.58	1.77	4.14	0.37	0.22	0.03	4.22	4.56
H30	0.99416	0.98738	1.00716	10400	103.0	1.48	0.58	1.78	3.83	0.37	0.22	0.02	4.22	4.38
R1	0.99641	0.98952	1.00993	10000	103.0	1.47	0.57	1.80	3.83	0.37	0.23	0.02	4.22	4.22
R2	0.99644	0.98388	1.00306	99615	103.0	1.46	0.56	1.80	3.82	0.37	0.23	0.02	4.21	4.05
R3	0.99643	0.98361	1.00305	99246	103.0	1.46	0.56	1.81	3.81	0.37	0.23	0.02	4.20	3.89
R4	0.99642	0.98334	1.00304	98860	103.0	1.45	0.54	1.81	3.81	0.37	0.23	0.02	4.20	3.73
R5	0.99641	0.98306	1.00304	98548	103.0	1.45	0.53	1.82	3.80	0.37	0.23	0.02	4.19	3.58
R6	0.99639	0.98277	1.00303	98219	103.0	1.44	0.52	1.82	3.79	0.37	0.23	0.02	4.18	3.43
R7	0.99638	0.98246	1.00302	97903	103.0	1.44	0.51	1.83	3.78	0.37	0.23	0.02	4.17	3.29
R8	0.99637	0.98215	1.00301	97599	103.0	1.43	0.50	1.83	3.77	0.37	0.23	0.02	4.16	3.16
R9	0.99635	0.98183	1.00300	97307	103.0	1.43	0.49	1.84	3.76	0.37	0.23	0.02	4.15	3.03
R10	0.99634	0.98149	1.00299	97026	103.0	1.42	0.48	1.85	3.75	0.36	0.23	0.02	4.14	2.91
R11	0.99633	0.98114	1.00298	96756	103.0	1.42	0.47	1.85	3.74	0.36	0.23	0.02	4.13	2.79
R12	0.99094	0.99051	0.99783	96496	103.0	1.40	0.47	1.85	3.72	0.36	0.23	0.02	4.11	2.67
R13	0.99086	0.99042	0.99783	96246	103.0	1.39	0.47	1.84	3.70	0.36	0.23	0.02	4.08	2.55
R14	0.99077	0.99033	0.99783	96006	103.0	1.38	0.46	1.84	3.68	0.36	0.23	0.02	4.06	2.44
R15	0.99069	0.99023	0.99782	95775	103.0	1.37	0.46	1.84	3.66	0.36	0.23	0.02	4.04	2.33
R16	0.99060	0.99014	0.99782	95553	103.0	1.35	0.45	1.83	3.64	0.36	0.23	0.02	4.01	2.23
R17	0.99051	0.99004	0.99781	95339	103.0	1.34	0.45	1.83	3.62	0.35	0.23	0.01	3.99	2.13
R18	0.99042	0.98994	0.99781	95134	103.0	1.33	0.44	1.82	3.59	0.35	0.23	0.01	3.97	2.04
R19	0.99033	0.98984	0.99780	94936	103.0	1.31	0.44	1.82	3.57	0.35	0.23	0.01	3.94	1.95
R20	0.99023	0.98973	0.99780	94746	103.0	1.30	0.43	1.82	3.55	0.35	0.23	0.01	3.92	1.86
R21	0.99014	0.98963	0.99779	94564	103.0	1.29	0.43	1.81	3.53	0.35	0.23	0.01	3.90	1.78
R22	0.99004	0.98952	0.99779	94388	103.0	1.28	0.43	1.81	3.51	0.35	0.23	0.01	3.87	1.70
R23	0.98994	0.98941	0.99778	94220	103.0	1.26	0.42	1.80	3.49	0.34	0.23	0.01	3.85	1.63
R24	0.98984	0.98929	0.99778	94057	103.0	1.25	0.42	1.80	3.47	0.34	0.23	0.01	3.83	1.55
R25	0.98973	0.98918	0.99777	93901	103.0	1.24	0.41	1.80	3.44	0.34	0.23	0.01	3.81	1.48
R26	0.98963	0.98906	0.99777	93751	103.0	1.22	0.41	1.79	3.42	0.34	0.23	0.01	3.78	1.42
R27	0.98952	0.98894	0.99776	93607	103.0	1.21	0.40	1.79	3.40	0.34	0.23	0.01	3.76	1.36
R28	0.98941	0.98884	0.99776	93468	103.0	1.20	0.40	1.78	3.38	0.34	0.23	0.01	3.74	1.30
R29	0.98929	0.98869	0.99775	93335	103.0	1.19	0.39	1.78	3.36	0.33	0.22	0.01	3.71	1.24
合計						64.15	23.64	79.12	154.99	166.91	10.07	1.05	184.25	171.12

路線名	箇所名	車線数	延長
小谷道路	穴平～下平(全体事業費)	2	4.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					21,411		
改良費					7,641		
		土工	m ³	148,722	150	切土、盛土	
		法面工	m ²	41,010	935	切土法面、盛土法面	
		アンカー工	本	1,484	871		
		切土補強土工	m	37,871	1,515		
		落石雪害防止工	m	615	876	雪崩予防柵	
		擁壁工	m	1,793	640	L型擁壁、ブロック積擁壁、重力式擁壁、もたれ式擁壁等	
		軽量盛土工	m ³	30,160	2,288	EPS工法	
		管渠工	m	655	12	ヒューム管	
		函渠工	m	80	216		
		排水工	式	1	76		
		構造物撤去工	式	1	61		
		仮設工	式	1	2	工事用道路	
橋梁費					7,658		
		長大橋	m	773	5,070		
		中小橋	m	222	2,587	PC橋2橋、鋼橋3橋	
トンネル費					4,794		
		NATM	m	1,070	4,794	1本	
舗装費					296		
		車道舗装	m ²	22,975	276		
		歩道舗装	m ²	5,455	20		
付帯施設費					1,023		
		交通管理施設工	式	1	444	縁石工、防護柵工、融雪工	
		遮音壁	m	1	579		
②用地及補償費					287		
用地費			m ²	60,438	265		
		宅地	m ²	4,150	75		
		田畑	m ²	14,430	130		
		山林	m ²	37,170	56		
		原野	m ²	4,688	5		
補償費			件	5	22	家屋、小屋、電柱	
③間接経費				式	1	3,250	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					24,948		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業

路線名	箇所名	車線数	延長
国道148号	小谷道路	2/2	4.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費・雪寒費	km	4.6	705.5	巡回、清掃、補修等・除雪等
維持管理費合計			705.5	

【単価等について】

○維持管理費は、長野県版の年間維持管理費、年間雪寒費に基づき算出。